

はぐるま

日本共産党 川崎重工委員会

困ったときはお気軽にご相談ください。
職場の出来事や情報もお寄せください。

TEL & FAX : 078-341-3236
E-mail : spum69u9@pony.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.jcp-kawajyu.jp/



市民と野党の共闘で 安倍9条改憲を阻止し、 憲法を生かした日本をつくる 転機の年に!

自由に意見を言える職場づくりを!

新年明けましておめでとう
ございます。

昨年、世界では人類史上初
めて核兵器を違法化した核兵
器禁止条約が採決され、日本
では市民と野党の共闘が発展
し、総選挙で共産・立民・社民
の立憲勢力が大きく前進しま
した。世界でも日本でも、新し
い時代を開く大変動が起つ
た年でした。

今年も安倍9条改憲と “決戦の年”

安倍政権は、これまで秘密
保護法・安保法制・戦争法・
共謀罪の違憲立法を次々強行
する一方、北朝鮮問題を利用
して戦争の準備にしか思えな
い大軍拡を加速させています。
その行き先は、9条改憲によ

て、アメリカが起す戦争に自
衛隊を無条件に参戦する「戦
争する国」づくりの完成です。
安倍首相は今年の年頭に

9条改憲の「実行の一年」だと
表明しています。市民と野党の
共闘で安倍9条改憲を阻止
し、憲法を生かした日本をつ
くる転機の年にしましょう。

安倍政権の「働き方改革」 法案は労働法制の歴史を 大逆転させるもの

安倍政権は、通常国会に
「働き方改革」関連一括法案
を提出し成立を狙っています。
その柱は、「労働生産性の向
上」と「多様な就業形態の普
及」というもので、内容は労働
法制の大改悪で驚かされま
す。
【裏面に続く】

西神工場の検査部門で解雇事件 背後に何が―セクハラ・労災等との関係は?

病気療養中の解雇は行き 過ぎではないか

検査業務に従事していた女
性社員Aさんは、うつ病で自
宅療養中の昨年11月に、「勤
務成績・労働能力が極めて不
良」等の理由で解雇されまし
た。

解雇は、働かざる権利を
奪うもので、極めて慎重でな
ければなりません。

うつ病が業務上の要因で あれば、違法解雇の疑いに

Aさんは、非破壊検査の資
格を持ち、後輩の指導にも当

たっていました。その後、同僚の
退職による仕事量の増加や、
会社関係者からのストーカー
被害、業務上のケガなどによる
強いストレスからうつ病を発症
しました。

Aさんのうつ病は、業務上の
要因が大きく、労災の疑いが
あります。そうであれば、解雇
は労働基準法に抵触する可
能性ができます。

会社は解雇理由に「支離滅
裂な多数の言動」をもあげてい
ますが、すでにうつ病が発症し
ており、その影響によるものと
考えられます。



南二見の人工島から撮影 (M.F)

会社は、職場でのセクハラ や災害の防止に真剣に取 り組んでいたのか

Aさんは、ストーカー被害を
上司にも訴えましたが、対応
が遅く、長いこと悩まされてき
ました。また、仕事中に傷が残
るほどのケガをしても、ワセリ
ンでの止血で済まされることも
度々でした。

会社は、労働者の尊厳と
健康・安全をあくまで守るわ
けですから、セクハラや災害、
精神疾患などの対策に万全を
尽くさなければなりません。A
さんについて、会社は真剣に安
全配慮義務を果たしていたの
かを自ら調査・解明し、きちん
とした再発防止策を明らかに
すべきです。

職場は自由に意見を言え る環境であったのか

Aさんは、業務上のケガの

職場の声を無視した 保護めがねの強制着 用は問題です

兵庫工場の労働者の方か
ら、保護めがねの着用が、作
業者の声を無視して強制させ
られている、との相談がありま
した。

職場からは、「保護めがね
を強制され、視力が低下し
た」「暗い場所で保護めがねの
強制をされたら目がおかしく
なって仕事どころではない」な
どの声が上がっています。

保護めがねの着用は、目を
保護するために不可欠です
が、作業者の声を無視した着
用の強制には問題がありま
す。一方的に着用を強制する
のではなく、職場
の意見を聞いて改
善するよう提案
します。



実際に、上長から「労災と違つや
るな」と怒鳴られたとのこと
です。これでは、事実や意見など
言えたものではありません。

データ改ざんで問題にな
っている神鋼は、「言いたいこと」が
言い合える「職場風土」でなかつ
たことを反省しています。

西神工場においても、自由
に意見を言える職場であるの
か、また、解雇の背後にストー
カーや労災等の問題がなかつ
たのか徹しい検証が必要です。

大河

昨年テレビ放送され
たドラマ『陸王』は、『下
町口ケツト』に引き続き
高視聴率でした。

「金儲けだけじゃなくて
さ、その人が気に入ったら、そ
の人のために何かをしてや
る。喜んでもらうために、何か
をする」(足袋屋社長、「あな
たが失敗したって、迷惑だとは
思わない。失敗しない人間なん
かいらないよ(足袋屋縫製課
リーダー)、「いいチャンスじゃ
ないか。疑ってばっかじゃなく、
たまには自分を信じてみたら
どうだ」(シューズ調整プロ)

様々な登場人物の温かく信
念に満ちた言葉に、どうだそ
うだ。“あんなふうに言ってみ
たい”あの人にぜひ聞かせて
あげたいなどと、心の中で呟
きながら涙を流した人も多
かったのではないだろうか。

自己責任論や利潤第一主
義が吹き荒れ、あまりにも腹
に据えかねることの多い世の
中で、ドラマは、生きているこ
と自体を肯定し、地道に働い
ていることを賛美し、誰かの
役に立とうという行為が、人
間を成長させ、人の輪を広げ
ていくすばらしさを、様々な
登場人物の葛藤を通じて語
りかけ、「あきらめるな」と背
中を優しく後押ししてくれ
ます。

「人だよ。絶対にかわりがな
いのは、モノじゃない。人なん
だ」(飯山元社長)

安倍政権の「働き方改革」

「働き方改革」の内容は

- ・労働時間では、過労死ライン(1ヶ月100時間、2ヶ月連続80時間)の残業時間の容認、労働時間規制を失くす「高度プロフェッショナル制度」の導入、裁量労働制拡大など長時間労働による過労死多発に道を開きます。
- ・賃金では、不当な差別賃金も「同一労働同一賃金」だと強弁し、正規及び非正規の間に多くの格差を設け、さらに多様な差別賃金の拡大に導きます。
- ・雇用関係では、現行の正規・非正規の差別的雇用を容認するだけでなく、限定正社員、有期契約社員などの制度を設け、請負、業務委託、テレワークなど非雇用型労働を拡大するもので、不安定で差別的な雇用形態は何も改善されません。また、お金さえ払えば解雇できる「解雇の金銭解決制度」を創設しようとしています。



今年の4月をめどに、「ガスタービン・機械カンパニー」を二つに分け、「プラント・環境カンパニー」と「航空・宇宙カンパニー」に統合すると昨年11月22日に新聞発表がありました。

7カンパニー制から6カンパニー制に組織改編

会社は組織改編の理由を「シナジー(相乗作用)効果により成長を加速し、一層の企業価値向上を通じて、従業員、当社関係者にメリットをもたらす」としています。改編が不採算部門の切り捨てにならないことを望みます。

【表面のつぎ】
この法案は、過労死水準を超える残業を合法化するなど、これまでの労働法制を、一握りの富裕層と大企業の利益を増大させるものと大変質させるものです(詳細は左欄)。安倍政権の「働かせ方改革」を許さず、「8時間働けばぶつうに暮らせる社会」の実現をめざしましょう。

【表面のつぎ】
念ながらこの問題からの教訓を見出すことができませんし、機関投資家が求める「ROIC経営」にそのまま突っ走ってよいのか不安を感じさせる内容になっています。

ものづくりは、良い製品を持続的に供給することが求められます。そのためには、直接ものづくりに関わる人たちの「個人の尊厳」が何よりも大切にされ、安心して働くことができ、そして、自由に意見を言えて、自発的に協働できる職場づくりが大切だと考えます。

今年も、「個人の尊厳」が何よりも優先される職場の実現にむけて、みなさんと力を合わせて奮闘する決意です。

読者の広場



無期雇用、これでいいのかな？

2013年4月から、有期雇用の方が、同じ会社で5年以上働くと、本人が希望すれば2018年4月から無期雇用へ転換できるんです。

5年も働いていたら、派遣ではなく正社員になってもいいんじゃないの。派遣であろうが、正社員であろうが、長く勤めている人を大切に、「人は財産」という、社風を120年以上の歴史をもつ、川重で世間に広めてほしい。(久保)

最近、現場に女性が増えて夜勤もしています。

女性の夜勤者は、危険も伴うので、防犯ベル、防犯カメラを持たせています。何事も起らないことを願うばかりです。(西神戸・安全に！)

「はぐるま」の体操記事に賛成です

播磨工場では最近始業前に加え、午後の作業開始前にも体操を行なっています。体操は健康を大切にしている取り組みで良いことだと思いますが、どちらか労働時間外なので、やらされ感がぬくえません。

「はぐるま」秋季号で「始業前の体操は労働時間内に」の記事を読みました、賛成です。体操は労働者の健康維持の基礎、ものづくりの基礎として位置付けて、労働時間内にして欲しいです。(播磨・H)

私の一本

私のお気に入りの映画は、『恋する惑星』です。香港が舞台の恋愛映画で主人公の女の子がある警官に恋をする、という物語です。

この映画のところが魅力なのかと聞かれると、答えに困ってしまうのですが、とにかく雰囲気大好きなのです。飛び交う広東語もとても心地よく、カオスな空気も何とも言えません。邦題のタイトルも素敵ですし、また挿入歌の『夢のカルフォルニア』が映画の味わいをより一層深めていると思います。少し不思議なお話ですが、かわいくて、ロマンチックで、ふとたまに観たくなる映画です。

みなさんのお気に入りの映画は、何ですか。(LとR)

年頭あいさつ

今年も年頭のビデオあいさつが金花社長に続いて労働組合のあいさつがあった。

トピックスを3つ紹介する。「エッ?」
組合がトップに取り上げるのが明石工場再編工事の進捗紹介なの!?

もつと「組合員のこと」「賃上げのこと」が取り上げてよ。(明石・バイク王)



「はぐるま」への期待の一言

「はぐるま」の記事は、いつも盛りだくさんですが、わかりにくい現象に対しての明快な原因探求は、素晴らしい。

各工場の様子が分かる「読者の広場」がやっぱり一番面白い。自分の職場では当たり前なことが、実はとても変なことだったと改めて感じられるコーナーです。

これからもたくさんみんなの声を載せてください。(明子)

「はぐるま」は、神戸工場に配布されているのを拝見させていただいておられます。従業員の少数意見や本音をこれからも紹介、発信していただけたら幸いです。発信し続けることで、会社や国の方針に少なからず影響を与えることができると思っています。(神戸・O)

「職場綱領」近日発表 乞うご期待!

各々が能力を十分に発揮し、やり甲斐を持って仕事をする。そして人権が認められた職場での生産活動が、経済発展へと導きます。

尊厳ある労働と社会の未来への繋がりについて語りましょう。

「要求アンケート」への協力、たいへんありがとうございました。

これから「回答の予定の方は、早めに投函願います。1月20日で締め切らせていただきます。なお、私たちのホームページからも回答できます。

「はぐるま」の内容は、現状把握を主体としているように感じます。大事な事ですが、それだけでは改善まで漕ぎ着けません。構成は、新聞のようで見辛いです。そこで、これからの「はぐるま」には下記を期待します。

- ・現状を打破するためには、具体的に何をすれば良いかを示してほしい。
- ・行間を大きくとる、箇条書きを活用する等、見やすくしてほしい。

(機械くん)

「苦労様」です毎回来しみに読んでいます。特に読者の広場で他工場の状況は貴重な情報です。大河もタイムリーなアートを短くともわかり易くまとめておられ参考になります。

(明石・I)